

9月20日（火）

今日の話のテーマは「いろいろ」です。

「いろいろ」という言葉はよく使うけれど、意味はいったいどのようなものなのかを調べてみました。すると、もともとは「色」が二つ並んで、違った色がたくさんある様子から、違う種類のものが集まったようすを「いろいろ」というようになったようです。

土・日・月と3日間、学校で過ごすのとは別の過ごし方をしましたね。この3日間には、いろいろなことがあったことでしょう。

敬老の日、リオデジャネイロ・パラリンピックの閉会式、そして、それぞれ、家の人といっしょにいろいろなことをしたでしょう。

土曜日にこんなことがありました。

みなさんはこの人を知っていますか（両津勘吉のイラストを見せる）。

とてもたくさんの人に愛されている漫画の主人公、両津勘吉さん、両さんです。

両さんが主人公になっている漫画「こちら葛飾区亀有公園前派出所」が、40年間ずっと、週刊誌に掲載されていましたが、土曜日に、最後の掲載が終わりました。大勢の人が、終わってしまうことを残念に思って、展覧会を観に行ったり、本屋さんに集まったりしたようです。そして、コミックスとって、一冊になった漫画の本は、40年間で200冊。40年も続いているので、今は大人になっている人も、子供のころから読んで、いろいろな場面で楽しんだり、感動したりしたのです。たくさんの人が漫画を読んだので、40年間で1億冊以上の漫画が売れたそうです。

さて、このようにみんなに愛されている漫画の主人公 両津勘吉さんは、なんと、大正小学校で小学校生活を送ったことになっているそうです。漫画が始まったころ、大正小学校とされていましたが、本当にある学校だったので、いろいろと都合があって、そのあと、違う名前に変えられてしまいましたが、両さんが住んでいたのは、千束です。みなさんが住んでいるこのまちは、両さんの活躍で、多くの人から愛されているのです。

この漫画には、いろいろな人が登場して、この下町で、いろいろな活躍をしています。

今、実際に住んでいるみなさんにも、さらにこれから、いろいろな人とかかわって、いろいろな気持ちになって、いろいろな活躍をしてほしいと思って、先生たちは、いろいろな授業を準備しています。

まずは、10月に、耳の聞こえないバスケットボールの日本代表の選手をお招きして、お話を聴いたり、いっしょに何かをしたりする授業があります。

いったい、どんな人なのかな？どんなふうにと話をするのかな？その日はいっしょにどんなことをするのか？といろいろ楽しみにしててください。